

2019/9/17

日興アイ・アール株式会社

「2019 年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」調査 評価・表彰方法変更に関するお知らせ

日興アイ・アール株式会社(以下、日興アイ・アール)では、2003 年度より「全上場企業ホームページ充実度ランキング」の調査の発表を継続して参りましたが、近年の、コーポレートガバナンス・コード、スチュワードシップ・コードの浸透など、上場企業の情報開示におけるHPの充実により一定の伸展が見られることから、従来の当社調査方法を見直し、2019 年度より評価および表彰方法について変更することいたしましたのでお知らせいたします。

なお変更に伴いまして、2019 年度より各種順位とポイントの発表ならびに「ホームページ比較診断レポート」のご提供を終了させていただきますが、『表彰企業の発表』、『表彰ロゴのご提供』、『ホームページ改善サービス』、『IR サイト制作支援』に係るサービスは、引き続き継続させていただきますので、ご了承の程、宜しく願い申し上げます。

主な変更点

- ・評価項目数、評価対象企業の絞り込みによる二段階評価の実施
 - 1 次評価項目数:50 項目程度
 - 2 次評価対象企業数:1 次評価上位企業 1000 社程度
- ・2 次評価対象企業より下記企業を表彰
 - 総合表彰:最優秀/優秀/優良企業(全上場企業の上位 5%~10%程度に相当)
 - 業種別表彰:最優秀/優秀企業(業種別の上位企業最大 5 社)
 - 新興市場別表彰:最優秀/優秀/優良企業(新興市場別の上位企業最大 100 社)

詳細は「2019 年度全上場企業ホームページ充実度ランキング調査実施概要」にてご確認をいただきますようお願いいたします。

2019年度全上場企業ホームページ充実度ランキング調査実施概要

(1) コンセプト

企業ホームページについて、株主、投資家、消費者、取引企業、就職希望者など、企業のステークホルダーが情報を取得し、状況を把握するための要素をどの程度備えているかを調査いたします。

(2) 対象企業

1次評価:全上場企業 3,800社程度

(2019年7月1日時点での上場企業とREIT・インフラ投資法人。但し、2019年10月1日時点で上場廃止となった企業および東証外国株市場上場企業を除く)

2次評価:1次評価上位企業を対象に1000社程度

(3) 調査対象

対象企業のコーポレートサイト(商用サイトを除く)

(4) 調査期間

2019年6月～2019年9月

(上記期間内でのリニューアル・内容更新が行われた場合、リニューアル・内容更新前の状態で評価している場合があります。)

(5) 評価項目

「分かりやすさ」、「使いやすさ」、「情報の多さ」の3つの視点ごとに選定した評価項目(1次評価:50項目程度、2次評価:1次評価項目を含む160項目程度)とし、レイアウト・デザイン・文体等の主観的内容は評価の対象外としました。

毎年定期的に評価基準および項目の見直しを実施いたしております。

(6) 評価方法

1次評価、2次評価の各評価に応じて、対象企業のホームページについて各評価項目の有無を調査し、3つの視点ごとに偏差値を算出、その平均を総合ポイントとして評価を実施いたします。

(7) 表彰方法

2次評価対象企業から総合、業種別、新興市場別で上位企業を表彰させていただきます。

総合表彰:最優秀/優秀/優良企業(全上場企業の上位5%～10%程度に相当)

業種別表彰:最優秀/優秀企業(業種別の上位企業最大5社)

新興市場別表彰:最優秀/優秀/優良企業(新興市場別の上位企業最大100社)

===== 日興アイ・アール 『ホームページ関連サービス』の概要 =====

1. 『表彰企業の発表』

上位企業を対象に総合、新興市場の最優秀、優秀、優良と業種別の最優秀、優秀の表彰をさせていただきます。

※日興アイ・アールホームページ <http://www.nikkoir.co.jp/> で発表させていただきます。

2. 『表彰ロゴ』の提供について

表彰企業を対象に企業ホームページ等に掲載可能な『表彰ロゴ』(英語版も可能)を有償にて提供させていただきます。

3. 『ホームページ改善サービス』-IR サイト制作支援

今回の調査結果を踏まえて、上場企業向けにコンサルティングからサイト制作までをご提供する『ホームページ改善サービス』を実施いたします。